

広 報 く に み

KUNIMI

9

2023

No. 602

Cover

今月の表紙は、「国見夏まつり」での打ち上げ花火。コロナ禍により4年ぶりに開催された国見夏まつり。会場となった道の駅国見あつかしの郷には、子どもからお年寄りまで大勢の来場者が訪れました。フィナーレを飾った色鮮やかな打ち上げ花火は、皆さんの素敵な夏の思い出になりました。

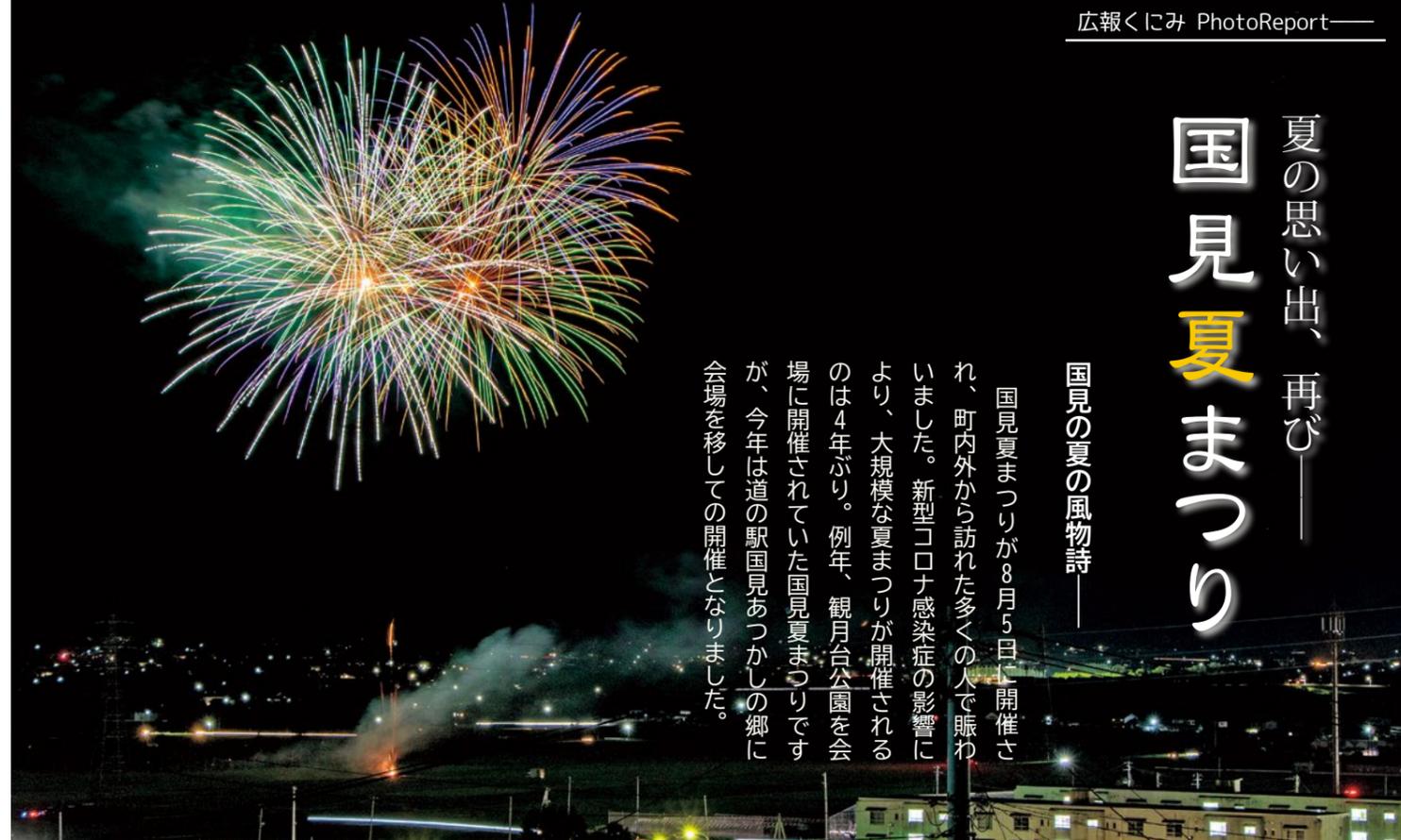
Contents

- 02 … 国見夏まつり
- 04 … 市町村対抗軟式野球・ソフトボール
- 06 … 青少年育成町民会議奨励金交付
- 10 … まちのわだい
- 14 … 生涯学習通信【夏休みのアルバム】ほか

夏の思い出、再び—— 国見夏まつり

国見の夏の風物詩——

国見夏まつりが8月5日に開催され、町内外から訪れた多くの人で賑わいました。新型コロナウイルス感染症の影響により、大規模な夏まつりが開催されるのは4年ぶり。例年、観月台公園を会場に開催されていた国見夏まつりですが、今年は道の駅国見あつかしの郷に会場を移しての開催となりました。



1 多くの来場者が詰めかけた夏まつり会場 2 1等の人気ゲーム機に大喜び 3 夏まつりの開始直後から賑わった露店 4 会場から臨む打ち上げ花火 5 来場者も一緒に踊った国見 YOSAKOI

笑顔があふれた会場——

夏まつりの会場に設けられた特設ステージでは、マジックショーや国見 YOSAKOI、豪華賞品が当たる大抽選会や太鼓演奏などが行われ、会場は大盛況。広場では、かき氷や焼きそば、射的や水ヨーヨー釣りなど、多くの露店が軒を連ね、来場者を楽しませました。

フィナーレでは、夏まつりの最後を飾る大輪の打ち上げ花火。色とりどりの花火が国見の夜空を彩ると、会場からは大きな歓声が上がりました。



国見町商工会青年部

齋藤 規矩雄さん



今年は道の駅に会場を移しての開催だったので、さまざまな不安がありました。ですが、暑い中でも幅広い年代の方に来場していただき、大成功の夏まつりになりました。あらためて、開催して良かったと感じています。

今後は、部員数の減少などの課題を解決しつつ、皆さんに喜んでもらえる「国見夏まつり」を途切れさせることなく、続けていきたいです。

地域のつながりを大切に

徳江・小坂地区で盆踊りを開催

新型コロナウイルス感染拡大で中止されていた、徳江・小坂地区の「徳江豊年盆踊り」と「小坂地区豊年仮装盆踊り大会」が4年ぶりに開催されました。各会場には小さい子どもから大人まで大勢の人が訪れ、盆踊りなどを通じて交流を深めました。参加した方たちは「町や地域を元気にするには、人を集めることが一番。みんなでまた、こうして盆踊りができてうれしい」と笑顔で話してくれました。



国見の民話 かるた

【第五回】
嫁いびり



【縁組は たたりてこわれ 嫁の血蚊柱】

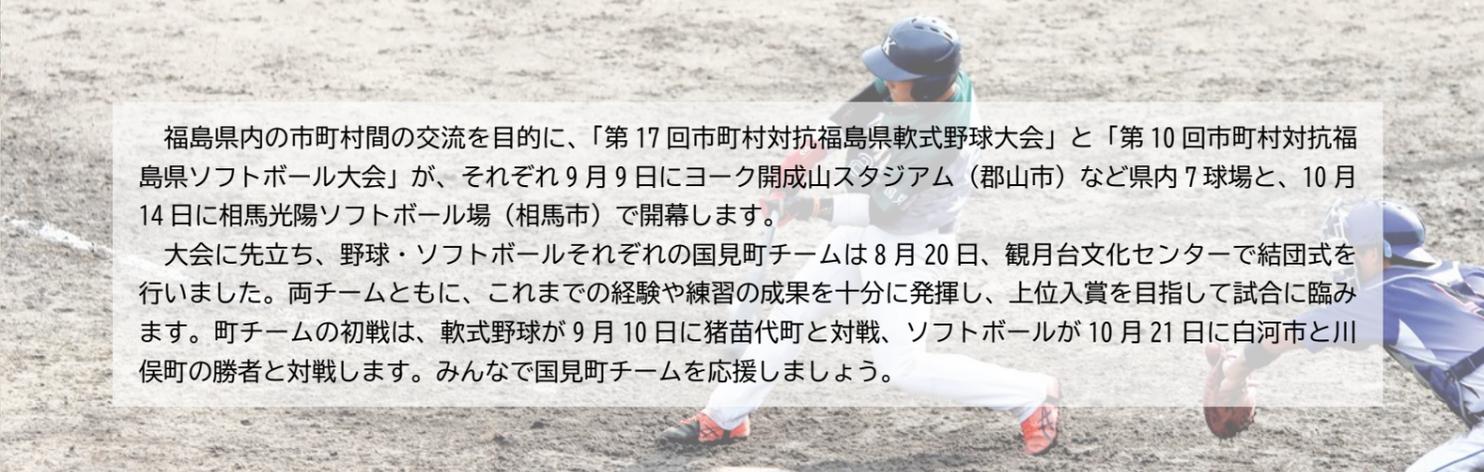
むかしむかし、石母田には「さんざえもん」という大層な財産家が住んでいました。土蔵倉が四十八もあって、作り酒も作っていたそうです。

そのさんざえもんが塚野目の、こちらも相当な財産家から嫁をとったのですが、そのお嫁さんがこちらの家風に合わないことで、「さんざえもん門」という、家の門口に嫁を縛りつけてしまいました。夏の暑い季節に、一晩中そのままにされたままだったので、お嫁さんは何度も蚊に刺されてしまい、「蚊柱」が立ってそのまま亡くなってしまいました。そのたたりによって、石母田と塚野目の縁組はいつでも不調に終わってしまうので、今でも縁組がないという言い伝えが残っているそうです。



勝利を目指して一球入魂!!

市町村対抗福島県軟式野球大会
市町村対抗福島県ソフトボール大会
国見町チーム結団式



福島県内の市町村間の交流を目的に、「第17回市町村対抗福島県軟式野球大会」と「第10回市町村対抗福島県ソフトボール大会」が、それぞれ9月9日にヨーク開成山スタジアム（郡山市）など県内7球場と、10月14日に相馬光陽ソフトボール場（相馬市）で開催します。

大会に先立ち、野球・ソフトボールそれぞれの国見町チームは8月20日、観月台文化センターで結団式を行いました。両チームともに、これまでの経験や練習の成果を十分に発揮し、上位入賞を目指して試合に臨みます。町チームの初戦は、軟式野球が9月10日に猪苗代町と対戦、ソフトボールが10月21日に白河市と川俣町の勝者と対戦します。みんなで国見町チームを応援しましょう。

国見町チーム主将

菅野 佑二さん



今年の国見町チームは若手が多く、小学校からの先輩や後輩などのつながりもあって、チームワークがとても良いです。昨年度はベスト8でしたが、今年こそは優勝を目指しチーム一丸となって試合に臨みます。

例年、たくさんの方に会場へ足を運んで応援していただいています。その応援のおかげで頑張ることができています。観戦していて楽しい、応援したくなるような元気のあるチームを目指しているので、ぜひ会場で応援していただけると嬉しいです。

ソフトボール：出場選手

背番号	位置	氏名	背番号	位置	氏名
—	代表	佐藤 洋一	2	内野手	武澤 和歩
30	監督	渡辺 和之	3	内野手	小野 直也
31	コーチ	佐藤 克美	4	内野手	武澤 優磨
32	コーチ	松浦 達哉	5	内野手	菅野 歩夢
—	マネージャー	滝澤 瑞希	6	内野手	井砂 崇
10	主将	菅野 佑二	11	内野手	安達 健人
12	投手	遠藤 一輝	25	内野手	内村 忠
17	投手	後藤 真誓	1	外野手	本田 直也
18	投手	佐藤 璃央	8	外野手	齋藤 奨
22	投手	宍戸三史郎	9	外野手	高野 陽呂
24	投手	佐藤 大輔	13	外野手	佐藤 克彦
7	捕手	大波 悟	15	外野手	村上 佑貴
16	捕手	佐藤 勇輝	19	外野手	長谷川歩夢
20	捕手	熊坂 瑛都	21	外野手	佐藤 玲温
27	捕手	佐藤 空大	23	外野手	中木 秀悟



軟式野球：出場選手

背番号	位置	氏名	背番号	位置	氏名
—	代表	佐久間裕明	3	内野手	佐藤 大雅
30	監督	安藤 雅規	4	内野手	安藤 祥都
29	コーチ兼選手	川名 敦	5	内野手	服部 琢弥
2	コーチ兼選手	佐藤 健郎	6	内野手	菅野 歩夢
10	主将	中木 秀悟	16	内野手	鈴木 俊大
1	投手	齋藤 奨	23	内野手	高橋 敦也
11	投手	佐藤 克彦	7	外野手	松浦 昭太
17	投手	齋藤 翔	8	外野手	高野 陽呂
18	投手	高橋 薫	9	外野手	渡部 翔大
19	投手	佐藤 玲温	15	外野手	阿部 仁洋
21	捕手	滝澤 瑞希	20	外野手	村上 正幸
22	捕手	佐藤 空大	24	外野手	本田 直也
26	捕手	熊坂 瑛都	25	外野手	大竹 由樹
			27	外野手	鈴木 雅也

国見町チーム主将

中木 秀悟さん



今年の国見町チームは若手が増え、勢いのあるチームです。攻撃に特化した選手が増えたので、課題だった打撃面を克服し、確実に得点し、堅実に守り抜くチームになりました。

一昨年、昨年と悔しい思いをしているので、今年こそベスト8を達成したいです。

獅子奮迅の勢いで一戦一戦に挑み、勝利を掴み取りたいと思います。応援よろしくお願ひします。

自分の未来を”見晴るかす” ——

中学部・見晴るかすコース、2学期始動！

放課後塾ハル中学部では、今年度始まった新コース「見晴るかすコース」の2学期が始まりました。

「好き」を探る」を掲げた1学期は、40人の町民の皆さまにインタビューを実施。その内容を冊子として完成させ、町内に配布しました。おかげさまで、国見の皆さまの「好き」が詰まった素敵な仕上がりになっています。



2学期のテーマは「“好き”を試行錯誤する」です。冊子を作り上げた生徒たちは、今度はイベントの企画と実施に挑みます。

この胸ときめく取り組みに際して、参加メンバーを募集しています。学期の途中からの参加も可能なので、「おもしろそうだな」「やってみたいな」と思う方は、お気軽にご連絡ください。奮っての参加、お待ちしております。



中学部・学習コースの様子

放課後塾ハル中学部で実施している学習コースについて紹介します。学習コースの目的は、自ら考え、学ぶ習慣を身につけることです。学習を通じて「できない→できる」に変える体験をし、自分の殻を破る機会を作ることを目指しています。

1学期では、期末テストに照準を合わせて対策を実施しました。対策するにあたり、何を、どれだけ取り組むかを決めるために、定期テストの仕組みやテスト範囲などの全体像を捉える授業を実施。次に、「反復」をテーマに計算練習や英単語、教科書本文の暗記方法など、具体的な準備の取り組み方を実践しました。



テスト1週間前には、授業で扱った対策を自分の力で実践する場として自習室を開室。テスト終了後には、「いままでの定期テストよりもできたところが多かった」などの声がありました。

学ぶ習慣をつけるためには、具体的な学習方法を理解し、少しずつ「できない→できる」を作ることが重要です。2学期以降も、定期テストや高校入試を狙いに学習サポートを実施していきます！



放課後塾ハルは随時、新規入塾者を募集しています。ぜひ、お気軽にご相談ください。

Email:houkagojuku.halu@gmail.com
TEL: [中学部] 080-7236-6232 / [小学部] 080-9151-6442
※ 12:30 ~ 21:30 土日祝日、年末年始を除く。

がんばる子どもたちを応援 国見町青少年育成町民会議奨励金交付

国見町青少年育成町民会議（引地真会長）は8月8日、東北大会や県大会に出場する子どもたちに奨励金を交付しました。

【第78回東北高等学校陸上競技大会（やり投げ）】

中山伊生（高3）

【第64回東北高等学校テニス選手権大会】

齋藤蓮斗（高2）

【第66回東北高等学校ソフトテニス大会】

佐藤来未（高1）、宍戸結（高3）、鈴木拓磨（高3）

【第69回福島県高等学校体育大会ソフトテニス競技】

引地英太（高1）、岩城龍音（高2）、オスタフィエブディミトリー甲斐（高2）、佐藤瑠唯（高2）、松浦希望（高3）、佐久間柊友（高3）、佐藤遥哉（高3）

【第69回福島県高等学校体育大会バレーボール競技】

高野美々利（高3）、斎藤滯生（高3）

【第76回福島県総合スポーツ大会ソフトテニス競技】

齋藤叶芽（小4）、佐藤明花里（小5）、森敬哉（小5） 佐藤弘康（小6）、深川那桜（小6）、齋藤充希（中1） 八島奎祐（中2）、四家侑磨（中2）、佐藤優心（中3） 齋藤萌那子（中3）、仲野颯愛（中3）

【第76回福島県総合スポーツ大会スポーツ少年団バレーボール競技】

【第43回全日本バレーボール小学生大会福島大会】

国見ダイヤモンドスポーツ少年団 齋藤秀明（代表） 緑上陽向（小2）、越前葵葉（小2）、齋藤葵依（小3）、佐藤真桜（小3）、緑上陽音（小4）、比金日向（小4）、越前晴翔（小4）、齋藤晃誠（小5）、比金歩真（小5）、齋藤ひまり（小6）、武田愛花（小6）



広告掲載

国見町は、千年以上育まれてきた国見の歴史・伝統・文化をこれから百年後に伝えていくため、これらを生かした「歴史まちづくり」を進めています。このコーナーでは町や地域が行っている取り組みについて、毎月お伝えしています。

【企画調整課地域振興係 ☎ 585-2967】
【あつかし歴史館 ☎ 585-4520】



あつかし歴史館で「七夕まつり」

あつかし歴史館「七夕まつり」を、8月5日に大木戸歴史むらづくりの会との連携で開催しました。七夕の飾りつけやメダカすくい、大正琴の演奏や盆踊り、花火や望遠鏡による星の観察会など、今年は盛りだくさんでした。特に全長8mの流しそめんと、ドーム型のプラネタリウムは好評でした。

暑さの厳しい1日でしたが、浴衣を着た子どもたちの笑顔があふれ、夏を感じられるイベントとなりました。

参加者の声



仲良しグループで参加した子どもたち

以前にも来たことがあり、また来たいと思って参加しました。流しそめんが本格的で、ミニトマトも流れてきて面白かったです。光るうちわづくりや、プラネタリウムも楽しかったです。また来年も参加したいです！



七夕の飾りつけ・光るうちわ

入口の笹に、たくさんの短冊が飾られました。光るうちわづくりのワークショップも行われました。



流しそめん

全長8mの流しそめんに大人も子どもも夢中になっていました。そめんに紛れて、ミニトマトが流れることも？



阿波踊り・盆踊り

悠粋連による阿波踊りが披露されました。生歌と太鼓の演奏による相馬・福島盆歌に合わせて、大人も子どもも参加した盆踊りが行われました。

歴史まちづくり インフォメーション ～あつかし歴史館 第2回企画展「国見町の古墳文化」～

あつかし歴史館で令和5年度第2回企画展「国見町の古墳文化」を開催しています。古墳の図面や写真、出土遺物から、町の古墳文化をぜひご体感ください。

第2回企画展「国見町の古墳文化」

日時 9月1日(金)～12月17日(日)
午前9時～午後4時30分
休館日 毎週月曜日(祝日の場合は翌日が休館日)
会場 あつかし歴史館 第2研修室
問い合わせ あつかし歴史館 ☎ 585-4520



塚野目古墳群 4号墳



森山4号墳



岡野 希春
(Kiharu Okano)

— Activity Report —

Vol. 37

地域おこし協力隊活動日記

地域おこし協力隊OG編

こんにちは、元地域おこし協力隊の岡野希春です。

3月末で協力隊を卒業し、4月からは引き続き国見町で関係人口創出のための事業に携わっています。最近では、桃とりんごの木オーナー制度のイベントに加え、ふるさと納税の返礼品作りをしたり、町の課題に対して企画実施や基盤を作ることで、人材の確保や販路の開拓につながるような取り組みをしています。

協力をしてくださる方々のおかげで活動の幅が広がっていますが、これからも町と継続的に関わりを持てる仕組みや、国見町のファンを増やしていきたいと考えています。



【活動の様子はコチラから】



3年目になる桃の木オーナー制度「収穫体験」の様子



ふるさと納税返礼品やツアー企画を進めています



【春いっぱい】伊藤 幸希



左から【借り物競走】齋藤 聡太
【アンカーの走り】伊藤 幸希
【リレーの選手】幕田 諒



【なの花】齋藤 聡太



【校庭の太陽】幕田 諒

国見小学校 (5年生)

心豊かな子どもたち

いじめや差別のない社会へ

町人権擁護委員が啓発活動

国見町人権擁護委員の皆さんが8月5日、国見夏まつりに合わせ、道の駅国見あつかしの郷で啓発活動を実施しました。活動には町人権擁護委員や町職員らが参加。夏まつりの来場者に人権擁護委員の活動内容が書かれたリーフレットやうちわなど約250セットを配布しました。委員らは「何か困りごとがあれば、いつでも相談してください。力になります」と話しながら、来場者へ啓発グッズを手渡しました。



来場者へ啓発グッズを手渡す人権擁護委員（左）

県北管内トップの個人県民税徴収率

17回連続で国見町に知事感謝状

令和4年度における個人県民税徴収率が優良として、国見町に知事感謝状が贈呈されました。贈呈式は8月8日に国見町役場で行われ、白石孝之県北地方振興局長から引地真町長に感謝状が手渡されました。

令和4年度の収納率は現年課税分と滞納繰越分を合わせて99.79%（前年度+0.36）で、管内の他の市町村と比べても非常に高い徴収率。知事感謝状の贈呈は今回で17回連続となります。



白石振興局長（右）から感謝状を受け取る引地町長（左）

福島県代表として健闘誓う

文化・スポーツ活動等激励金交付

第37回全日本シニアソフトボール大会、ねんりんピック笑顔のえひめ2023交流大会に県代表として出場する、福島北レッドスターズ所属の木村好彦さんと安達雅樹さんが国見町役場を訪れ、引地真町長から激励金が手渡されました。

激励金を受け取った2人は「今年は自分たちも含め、新人が5人も加入しました。若返って強くなったチームに期待してください」と力強く意気込みを話しました。



激励金を受け取った木村好彦さん（左）と安達雅樹さん（右）

持続可能な農業へ

農業委員会が要望書を提出

国見町農業委員会（八島富一会長）は8月18日、国見町役場を訪れ「農業生産資材の高騰等に伴う農業者支援策に関する要望書」を引地真町長へ提出しました。

要望書では、燃油価格の上昇や最低賃金の上昇による人件費の負担増など、農家の経営状況逼迫を踏まえた農産物の適正な価格形成に向けた仕組みの構築により、持続可能な農業経営の実現を求めました。



要望書を手渡す八島会長（中央）と佐久間会長職務代理者（右）



接遇研修のほか活発な交流が図られました

町民の満足度向上のために

国見町・福島信用金庫が合同研修

国見町と福島信用金庫の若手職員を対象とした、接遇向上のための「ホスピタリティ向上研修」が7月25日、国見町役場で開催されました。企業研修アドバイザーで株式会社スマイルアップ代表取締役の大原美代子さんを講師に迎え、約60人が参加。講義やグループワークを通じて、官民共通の課題である「接遇」について学びました。町と福島信用金庫は平成27年に地域密着型総合連携協定を締結しています。

安全でおいしい野菜をどうぞ！

あつかし農友会が夏マルシェを開催

くにみ農業ビジネス訓練所修了生と、町内の新規就農者による交流組織「あつかし農友会」が、8月5日・6日に道の駅国見あつかしの郷で夏マルシェを開催しました。メンバーが愛情を込めて栽培・収穫した夏野菜や6次化商品を、試食や農作物のPRを行いながら対面販売。来場者は大きく育ったトマトやアスパラガスなどの夏野菜や、6次化商品などを買い求めました。このマルシェは、今後も定期的開催する予定です。



夏マルシェではジャガイモの詰め放題も行われました



「道の駅もてぎ」でのPR販売

国見自慢のおいしい桃をPR

全国各地で町産桃のPR販売

国見町は、7月16日に岩手県平泉町の「道の駅平泉」、7月23日に栃木県茂木町の「道の駅もてぎ」、7月29日から30日に岐阜県池田町の「道の駅池田温泉」、8月5日から6日に北海道ニセコ町の「道の駅ニセコビュープラザ」で町産桃のPR販売を行い、国見の桃のおいしさや町の魅力を発信しました。

相互交流を行っている各町で、国見産の桃は大人気。販売開始前から購入希望者の長い行列ができ、販売が始まると用意した桃はあっという間に完売しました。

桃を購入した方からは「今年も甘くておいしい桃を買いに来ました。毎年この時期を楽しみにしています」という声が聞かれるなど、品質の高い町産の桃が全国各地で非常に人気があることがうかがえました。

町では、今後も桃をはじめとする町の特産品を全国各地でPRしていく予定です。



「道の駅ニセコビュープラザ」でのPR販売



ニコニコ相談会

- 実施日** 11月15日(木)
- 時間** 午前10時～午前11時30分
- 会場** 子育て支援センター(藤田保育所内)
- 対象者** 国見町在住の妊婦
国見町在住の乳児及び保護者
- 持ち物** 母子健康手帳、子どもの飲み物
- 申込み** 前日までにほけん課保健係または藤田保育所(☎585-2374)へ連絡

乳児健診

- 実施日** 11月30日(木)
- 受付時間** 午後1時15分～午後1時45分
- 会場** 観月台文化センター 第1和室
- 対象者** 3か月児(令和5年7月生まれ)
9か月児(令和5年1月生まれ)
- 持ち物** 母子健康手帳、オムツなど
- 内容** 医師の診察、身体測定、調乳、離乳、予防接種などについて

3歳6か月児健診

- 実施日** 11月16日(金)
- 受付時間** 午後1時30分～午後1時45分
- 会場** 森江野町民センター
- 対象者** 令和2年2月14日～
令和2年4月30日生まれ
- 持ち物** 母子健康手帳
- 内容** 医師の診察、身体測定、視力・聴力検査など

『ももさぼ』相談の一む

役場の1階にあります。妊娠中のことや育児のことなど、助産師、栄養士、子ども家庭支援員と気軽にお話しできる部屋です。(ほけん課保健係にお声掛けください)



院長先生の診察室から

【第22回】



公立藤田総合病院院長
近藤 祐一郎 先生

今年の夏は猛暑になり、梁川では40℃を記録しました。コロナ感染症が5類となって初めての夏ですが、皆さんはどのように過ごされているのでしょうか。8月初旬には、台風6号、7号が相次いで襲来して、今後が少し心配です。自然災害を完全に予測することはできませんので、必要な対策をしっかりと準備しておきましょう。

現在、コロナ感染者数は正確な発表がありませんが、推計では第8波を超えることはなさそうです。最近の死亡率は季節性インフルエンザと同程度との報告です。

欧米では、パンデミック前の生活に戻っています。日本は世界一の高齢化社会であり、病院・高齢者施設ではマスク着用が勧められますが、通常の生活では過剰な対策は必要ないでしょう。新しいコロナワクチン接種については、オミクロン株 XBB 対応追加ワクチン(従来とウイルスのタイプが違います)がすでに申請されています。政府は秋から冬にかけての接種を計画しています。詳細は国見町より連絡しますので、よろしくお願いします。

コロナ感染症は、徐々に落ち着いてきましたが、今後もある程度の流行は繰り返すでしょう。皆さんは、コロナ感染症は心配ないとは思えないで頂きたいです。日本人は、喉元過ぎれば熱さを忘れる性癖がありますので、今回の貴重な経験を無駄にせず、感染症の動向には留意して下さい。

インフルエンザ予防接種を受けましょう!

	高齢者インフルエンザ	小児・妊婦インフルエンザ
対象者	①接種時 65歳以上の方 ②接種時 60歳以上 65歳未満の方で、心臓・腎臓・呼吸器などに慢性の重い障害があり、身体障害者手帳1級に相当する方	①生後6か月から18歳(高校3年生相当)以下の方 ②妊婦
自己負担金 費用助成額	自己負担金 1,400円 (生活保護世帯は無料) ※福島県立医科大学附属病院で接種する場合は異なります。	費用助成額: 1人 1,000円(1回のみ) (生活保護世帯は全額助成) 自己負担金: 医療機関の接種料金から助成額を差し引いた金額。
持参物	健康保険証	・母子健康手帳 ・健康保険証や医療費受給者証等の住所や年齢が確認できるもの
実施医療機関	県内の実施医療機関で接種できます。	福島市・伊達市・伊達郡の実施医療機関で接種できます。
助成期間	令和5年10月1日(木)から12月28日(木)	

9月は食生活改善普及運動と健康増進普及月間です

国見町の皆さん、「食塩」摂りすぎてますよ!

【令和5年度特定健診結果から、約9割の方が1日の食塩摂取基準量を超えていることがわかりました】

1日あたりの食塩摂取量の目安/男性 **7.5g** 未満 女性 **6.5g** 未満

※日本人の食事摂取基準(2020年版)



■減塩食品について

現在、減塩弁当やベーコン、ハム、だし、味噌などさまざまな減塩食品が販売されています。これらの活用も工夫のひとつです。

ほんころ 健口キッズ

8月に実施した3歳6か月児健診で、むし歯が1本もなかったお子さんたちです。





短期スイミングスクール



夏休み親子工作講座



ペーゼン・ドルファー特別試弾会



ごみ拾い大作戦



少年仲間づくり教室「自然体験キャンプ」



国見っ子わんぱく広場



Lifelong-Learning
生涯学習通信
 国見町教育委員会生涯学習課（観月台文化センター）
 ☎ 585-2676 Fax585-2707
 E-mail : shogai@town.kunimi.fukushima.jp

📷 夏休みのアルバム



くみに夏休み学習会



夏休み親子クッキング教室

📖 図書館へ行こう

くみに幼稚園預かり保育 おはなし会

第5回子ども司書活動「くみに幼稚園預かり保育おはなし会」が8月18日に行われ、58人の園児の前で読み聞かせや手遊び、パネルシアターを披露しました。緊張している様子の子ども司書たちでしたが、園児たちの元気な反応に勇気ももらい、楽しく活動することができ、園児たちからの「アンコール」の声に驚きつつも、最後までやり遂げました。



図書館見学ツアー

第3回子ども司書講座「図書館見学ツアー」が8月4日に行われ、福島県立図書館や福島県点字図書館、福島市子どもライブラリーを訪問しました。福島県立図書館では、図書館の役割についての学習や、施設見学をしました。普段は入れない書庫の見学では、本の多さや可動式書庫に驚き、マイクロフィルムを見せてもらうなどの貴重な体験をしました。



福島県点字図書館では、視覚障がい者の生活とはどのようなものなのか、点字の読み方や専用キットでの点字の打ち方を学びました。受講生たちは自分の名前を熱心に打ち、先生に確認してもらっていました。子どもライブラリーでは、おはなし会を鑑賞しました。絵本の読み聞かせ、紙芝居に聞き入り、数遊びや手遊びでは楽しみながら参加していました。

お知らせ

「はたちの成人のつどい」を開催します

「令和6年はたちの成人のつどい」を令和6年1月7日(日)に、観月台文化センターで開催します。対象は、町内に住民票がある平成15年4月2日から平成16年4月1日生まれの方です。

実行委員会参加者の取りまとめ、案内状送付先の確認のための書類を郵送しますので返送してください。また、町外に転出された方で参加を希望する方は、氏名・住所・連絡先をご連絡ください。

なお、町HPにも掲載します。ご確認ください。
生涯学習課生涯学習係
☎585-2676

建設課からのお知らせ

①住宅の耐震診断をしてみませんか？
町では今年度も木造住宅耐震診断者派遣事業を行います。

②耐震診断により耐震改修計画を策定した方が対象になります。

③支援内容 ①全面改修・建替は最大100万円の助成②簡易改修・部分改修は最大60万円の助成。なお、対象工事費用の2分の1が上限額となります。

④ブロック塀等の耐震改修・除去事業
避難路に面したブロック塀等の除去・改修工事等の安全対策を実施する場合に費用の一部を補助します。

⑤対象 ①避難路沿道に面し、地震等による倒壊の恐れのあるもの※既に倒壊しているもの、取り壊したものは対象外②塀の高さが道

コミュニティ助成事業を募集します

「一般社団法人自治総合センター」では宝くじの社会貢献広報事業として、地域のコミュニティ活動に必要な備品や集会施設の設備、防災力向上、地域文化への支援や地域の国際化の推進などの地域づくり等に対し助成を行っています。

詳細につきましては、問

重度心身障害者医療費助成受給者証の更新
重度心身障害者医療費助成の受給者は、9月に受給者証の更新手続きが必要です。該当者には個別に通知を送付していますので、送付のあった方は9月29日(金)まで(土日祝日は除く)に必要書類を提出してください。手続きをしない場合、10月以降の給付が受けられなくなりますので、ご注意ください。

司法書士による成年後見相談会
司法書士による成年後見相談会を開催します。※事前予約制

▼相談内容 高齢者・障がい者に関する法律問題、成年後見、遺言、相続、登記等

▼日時 10月7日(土) 午後1時から午後4時10分

▼会場 福島県司法書士会館(福島市新浜町6-28)

▼予約受付(フリーダイヤル) ☎0120-81-5539

(平日午前10時から12時30分、午後1時30分から午後4時)

福島県司法書士会 ☎534-7502

(公社) 成年後見センター・リガルサポートふくしま支部

路面から80cm以上あるもの
▼補助金額 撤去・改修工事に係る経費の3分の2(補助上限額10万円)

④屋根耐風改修事業
住宅の瓦葺屋根に対し、全面葺替え、屋根材を固定する改修を行う場合の改修費用の一部を補助します。

▼対象 ①令和4年度福島県沖地震で被災し、罹災証明書がある方②瓦葺の屋根全体を「瓦の緊結方法の新基準」により改修するまたは、金属屋根などに改修する方

▼補助金額 対象工事にかかる経費の23%(補助上限額55万2千円)

▼申込期限 ①から④はすべて11月30日(金)までに建設課管理係へ申し込み。※詳細については建設課へ相談ください。

建設課管理係 ☎585-2972

消費税のインボイス制度に関する説明会
福島税務署では、消費税のインボイス制度説明会を

開催します。説明会は事前予約制により、各回とも定員になり次第、受付を終了します。

【消費税のインボイス制度に関する説明会】

▼日時 10月5日(金) 午前9時30分から午前11時、②午後1時30分から午後3時まで。①は課税事業者の方向け、②は免税事業者の方向けで、説明内容は各回とも同じです。

▼会場 福島税務署(福島市森合町16-6) 2階 大会議室

▼申込先 福島税務署法人課税第1部門 ☎503-2417(直通)

【消費税のインボイス制度に関する登録要否相談会】

▼日時 ①10月5日(金)、②10月6日(土)※①は午前11時から正午、午後3時から午後4時まで。②は午前9時から午後4時まで開催、登録要否を検討される免税事業者の方が対象。1人あたり1時間程度、午前9時から午後3時の間で希望の時間帯をお知らせください。

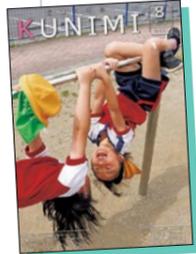
※10月5日(金)は、消費税の

インボイス制度説明会を

待っています あなたの声を一ひとりで悩まず伝えてほしい

9月は福島県の自殺対策強化月間です。日本における自殺者数は毎年約2万人おり、福島県でも約300人の方が自殺で命を落としています。こころやからだの不調があればひとりで悩まず、周りや相談窓口にご相談ください。また、あなたの周りに「以前と比べ元気がない」「いつもと様子が違う」など気になる方はいませんか。こころやからだの不調に気づき、必要な支援へのつながりが一人の尊い命を守ることにつながります。

Table with 3 columns: 相談機関・相談窓口, 連絡先, 相談受付時間. Includes contact info for Kokoro no Kenkou, Fukushima no Chochi, and various centers.



広報くにみ & 町ホームページに 広告を掲載してみませんか？

町では、広報くにみや町ホームページに掲載する有料広告を募集しています。詳しくは問い合わせください。

Table with 2 columns: 広報くにみ, ホームページ. Lists ad rates for 1 column and 1/2 column.

☎総務課秘書広報係 ☎585-2113

ヨコ 174

求職者支援訓練のご案内

インボイス制度に関する説明会の参加者を優先的に受け付けします。
▼会場 福島税務署(福島市森合町16-6) 2階 大会議室
▼申込先 福島税務署個人課税部門 ☎534-3121(代表)
音声ガイダンスに沿って「2」を選択してください。

ハローワーク福島では、再就職へのステップアップとして職業訓練によるスキルアップの提案、就職支援を行っています。再就職を目指す方や休業中の方など、それぞれ利用しやすいコース・給付制度があります。詳しくは問い合わせください。
☎ハローワーク福島訓練担当 ☎534-4121(43#)



9/8 金	・広報くにみ9月号発行 ・いきいきサロン第8・9（午後1時30分～） ・親月台カレッジ「研修旅行」 ・家庭教育講演会
9 土	・国見っ子わんぱく広場「体を使ったゲーム」 ・防災訓練（大枝地区）
10 日	・市町村対抗福島県軟式野球大会（10/1まで） ・防災訓練（大枝地区を除く）
11 月	・いきいきサロン泉田下（午前10時～）
12 火	・子ども移動図書館（1年生）
13 水	・いきいきサロン第3（午後1時30分～） ・イキイキ子育てクラブ ・農業委員会（午後1時30分～）
14 木	・いきいきサロン藤田（午後1時30分～） ・心配ごと相談（午前9時～正午） ・1歳6か月児健診 ・戸籍係窓口延長（午後7時まで）
15 金	・いきいきサロン大木戸（午後1時30分～）
16 土	
17 日	
18 月	・敬老の日
19 火	・いきいきサロン山根（午前10時～） 徳北・第7（午後1時30分～） ・子ども移動図書館（3年生）
20 水	・いきいきサロン第1（午後1時30分～） ・図書館事業「大人の文学講座③」 ・ニコニコ相談会
21 木	・いきいきサロン第2（午後1時30分～） ・戸籍係窓口延長（午後7時まで）
22 金	・いきいきサロン光明寺（午後1時30分～）
23 土	・秋分の日
24 日	・結婚世話やき人月例相談会（午後1時～午後3時） ・マイナンバーカード休日臨時相談窓口
25 月	・いきいきサロン板橋（午前10時～） 高城（午後1時30分～）
26 火	・いきいきサロン石母田（午後1時30分～）
27 水	・いきいきサロン貝田（午後1時30分～） ・イキイキ子育てクラブ
28 木	・いきいきサロン大枝（午前10時～） 泉田中（午後1時30分～） ・心配ごと相談（午前9時～正午） ・3・9か月児健診 ・戸籍係窓口延長（午後7時まで） ・ブックスタート
29 金	・いきいきサロン源宗山（午前10時～）
30 土	
10/1 日	
2 月	・いきいきサロン川内（午後1時30分～） ・親月台文化センター休館日
3 火	・いきいきサロン内谷・鳥取（午後1時30分～） ・子ども移動図書館（2年生）
4 水	・いきいきサロン太田川（午後1時30分～）
5 木	・いきいきサロン塚野目（午後1時30分～） ・戸籍係窓口延長（午後7時まで）
6 金	・いきいきサロン第4（午後1時30分～）
7 土	・国見っ子わんぱく広場「創作活動」 ・子ども司書講座「POPづくり」
8 日	・少年仲間づくり教室「サッカー教室」
9 月	・スポーツの日

10月の休日当番医（診療時間：午前9時～午後5時）

当番日	医療機関名	電話番号
1 日 日	（医）ながえクリニック （伊達市保原町中村町30-1）	☎ 575-1118
8 日 日	ミツバチいたみと眠りのクリニック （伊達市宮前29-1）	☎ 572-5328
9 日 祝	北福島医療センター （伊達市箱崎東23-1）	☎ 551-0551
15 日 日	（社医）ほばらクリニック （伊達市保原町大泉小作達15-1）	☎ 574-2522
22 日 日	（医）もり医院 （伊達市梁川町希望ヶ丘24）	☎ 577-7780
29 日 日	遠藤内科医院 （伊達郡桑折町陣屋1-6）	☎ 582-6788

【休日救急歯科診療】（日・祝）
受付時間：午前9時から午後4時30分まで
場所：福島市保健福祉センター（福島市森合町10番1号）

※当番医が変更になる場合や診療していない科もありますので、事前に電話で確認のうえ、受診してください。

戸籍の窓口

7月21日～8月20日受付分

【当町窓口で受付した方で、町内に住所を有する方を掲載しています】

●おくやみ申し上げます●

村木 幹雄さん	79	（大坂）
阿部 陽子さん	86	（国見の里）
瀬戸アヤ子さん	86	（国見の里）
秦 博之さん	66	（本町）
阿部美奈子さん	92	（大町南）
佐藤 久子さん	96	（太田川）
齋藤 昌義さん	82	（石母田北）
高橋 哲男さん	94	（町東）

掲載を希望されない方は、届出の際にお申し出ください。

人口と世帯

令和5年7月31日現在

※住民基本台帳人口

人口	8,263人	（－9）
男	3,981人	（－7）
女	4,282人	（－2）
世帯	3,382世帯	（－2）

広告掲載

今月の納期限は **10月2日 日**

町税等の納付は『口座振替』が便利です

固定資産税【第3期】

☎ 税務課課税係 ☎ 585-2778 税務課収納係 ☎ 585-2780

国民健康保険税（普通徴収）【第3期】

後期高齢者医療保険料（普通徴収）【第2期】

☎ ほけん課国保係 ☎ 585-2785

介護保険料（普通徴収）【第3期】

☎ 福祉課長寿介護係 ☎ 585-2125

- ・振替口座の預貯金残高を前日までに確認してください。
- ・コンビニエンスストアやスマートフォン決済アプリからの納付も可能です。
- ・QRコードが印刷されている納付書は「地方税お支払サイト」から電子納付が可能です。詳しくは町HPをご確認ください。

町営住宅・定住促進住宅の空室状況をお知らせします

（令和5年8月末）

定住促進住宅	2部屋	滝山団地	空室なし
子育て住宅	空室なし	板橋南団地	空室なし

☎ 建設課管理係 ☎ 585-2972

『広報くにみ』に掲載された

写真を希望する方は

総務課秘書広報係

（☎ 585-2113）まで

ご連絡ください。



広告掲載

夢に向かって

何事も最後までやり遂げる——

菊地 悠翔 さん (県北中3年)

僕の将来の夢は、まだはっきりと決まっていませんが、スポーツ関係の職業に就きたいです。スポーツトレーナーのようなかたちで、スポーツに関わるのもいいなと思っています。

小さい頃からスポーツをすることが好きで、最近ではスポーツ観戦も好きになりました。兄の影響で、小学生の頃はソフトボールをしていたこともあって、野球観戦が特に好きです。中学校でも野球を続けたいと思っていましたが、野球部がなくなってしまったので、父が以前にプレーしていて馴染みがあるバレーボール部に入部し、部長を務めることができました。部員をまとめるのは大変でしたが、みんなが協力してくれたので助かりました。勝利を目指して、チーム一丸となってプレーすることが楽しいので、高校に入学してもバレーを続けていきたいです。

今は高校入試に向け、受験勉強を頑張っています。他には、スポーツをするうえで重要な、ケガをした時の対応や処置の仕方も自分なりに勉強しています。プレーだけでなく、そこに関係するいろいろな知識を身につけたいと思っています。将来は、誰からも頼られる存在になりたいです。与えられた仕事や、全てのことに對して最後まで投げ出さず、やり遂げられる大人になれるよう努力していきたいです。



バレーボール部に所属していた菊地悠翔さん。中学校から始めたバレーボールですが、努力を続け部長を任せられるまでに上達しました。何事も諦めず、継続して挑戦することの大切さを教わりました。



町長コラム

ま 真 こらむ

【第26回】

夏 夕暮れ 盆踊り

徳江観音様の境内。テントの中にまで雨が吹き込む。でも実行委員たちは慌てない。淡々と雨への対応をしながら、焼きそば、フランクフルトを焼く。かき氷の準備をする。飲み物もしっかり冷やす。「必ず雨は上がる。4年ぶりの盆踊りは敢行するぞ」との思いが伝わってくる。

小学生が、社会人2年目の子が小太鼓を打つ。勉強を続けながら農業を継いだ大学生、この日のために帰って来た子たちが太鼓を鳴らす。撥の持ち方、打ち方、間合いを手取り足取り教わった子たちが、堂々と師匠たちと競演してる。浴衣姿の女性たちも顔を出してくれる。気持ちりがほんわかする。

小坂地区。雨で一日順延。子どもを連れて帰省した人たちがたくさんいる。小坂のじいじ、はあばは、きつと孫にデレデレ。こちらも小坂の人たちの「どうしても開催したい」との思いが伝わる温かい盆踊り。踊りの輪が途切れない。それに、羽州街道小坂宿があったり、信達三十三観音霊場の福源寺が残っていたりする土地柄なのか、お接待が上手。ほんとに和やか。

このほか、北海道で国見の桃をPRする日と重なって参加できなかったけど、大木戸の七夕まつり、商工会の夏まつりも盛り上がったと聞く。良かったなあ。

2つの盆踊りに参加して、踊り方、笛や太鼓の調子が微妙に違うことにびっくり。同じ町なのに代々伝承されてる地区の色があるんだなと感心。そして何より、少しずつ以前の暮らしが戻ってること、これがうれしい。



引 地 真